

北渡島檜山圏域の医療機関の状況

資料 3

■策定時

平成26年（2014年）7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。1つの病棟に特定の患者だけが存在し、当該患者への医療だけを提供しているものではなく、実際の病棟の実情に即して、病棟内には様々な病期の患者が混在しており、各々の患者に応じた医療が提供されています。

医療機関名称	全体	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	備考 (事務局追記)
八雲町熊石国民健康保険病院	99床	0床	99床	0床	0床	—	
八雲総合病院	254床	0床	214床	0床	40床	—	
長万部町立病院	54床	0床	30床	0床	24床	—	
今金町国保病院	52床	0床	0床	33床	19床	—	
道南ロイヤル病院	174床	0床	0床	0床	174床	—	
せたな町立国保病院	97床	0床	58床	0床	39床	—	
国立病院機構八雲病院	240床	0床	0床	0床	240床	—	R2.8.31廃院
魚住金増湯医院	19床	0床	0床	0床	0床	19床	R1.12.31廃院
	989床	0床	401床	33床	536床	19床	

(H26病床機能報告から)

■現状

2020年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。1つの病棟に特定の患者だけが存在し、当該患者への医療だけを提供しているものではなく、実際の病棟の実情に即して、病棟内には様々な病期の患者が混在しており、各々の患者に応じた医療が提供されています。

全体	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中(再開予定)	休棟中(廃止予定)
99床	0床	99床	0床	0床	0床	0床
223床	0床	108床	75床	40床	0床	0床
54床	0床	30床	0床	0床	24床	0床
33床	0床	0床	33床	0床	0床	0床
174床	0床	0床	0床	174床	0床	0床
97床	0床	60床	0床	0床	0床	37床
680床	0床	297床	108床	214床	24床	37床

(R2病床機能報告から)

■2025年の予定

2025年の機能の予定として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。

全体	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	介護保険 施設等	備考 (事務局追記)
30床	0床	10床	20床	0床	0床	運営の再検討結果を反映
223床	0床	108床	75床	40床	0床	
54床	0床	0床	30床	24床	0床	R4から運営協議開始予定
33床	0床	0床	33床	0床	0床	
174床	0床	0床	0床	174床	0床	
60床	0床	0床	60床	0床	0床	運営協議中
574床	0床	118床	218床	238床	0床	

(R2病床機能報告から)

北渡島檜山圏域の状況

■地域医療構想との比較

H26.7.1時点の989床から、国立病院機構八雲病院や魚住金婚湯医院の廃止、また各病院の病床数や機能見直しにより、**2025年の予定では574床**となっており、**415床削減**されています。
地域医療構想の必要推計病床数は545床であり、病床数はほぼ実現される見込みです。

時点・構想数値	圏域全体	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答
H26(2014年).7.1時点の機能	989床	0床	401床	33床	536床	19床
2025年の予定	574床	0床	118床	218床	238床	0床
地域医療構想数値	545床	18床	103床	196床	228床	0床
2025年予定と構想の差	29床	-18床	15床	22床	10床	0床